

ま ち の 縁 側 に よっていったんせ～

「まちの縁側」とは

ちょっとよさって、お茶っこ飲んで、元気になって、何かの時はお互いさま！
よろしくたのむね～の関係になれる場所、ちょっとした悩み事や、困りごと、
気分が沈んでしまうとき一人で抱えず、ちょこっと話してみませんか。

近くのあんしん その2

～誰でもできる地域の見守り～

「今日は、いい天気だね」「今日はアワビが開くね」など、季節や天候の話をよく耳にします。誰とでも、気軽に声をかけあえる一つの技でしょう。特に天気や季節の事柄は、初対面の方との話のきっかけでもあります。



おおつち人が気になる 季節ごとのトピック

- 春** アユ・田植・花植え・入学
- 夏** シラス・カゼ(ウニ) マンボウ・スルメ・お盆
- 秋** まつたけ・サンマ・お祭
- 冬** 鮭・アワビ・お正月

自然相手の漁業と農業の産業がこの町を支えてきたので暮らしには「節」を大切にすることが多いのです。

季節の話から「旬の

もの話」がはじまり、おすそ分けが届くことも……。

挨拶や笑顔、優しい気持ちのお福分けまで、つながりが広がる地域は、互いに頼ったり、頼られり、それがいざという時に助けにつながるのでしょうか。

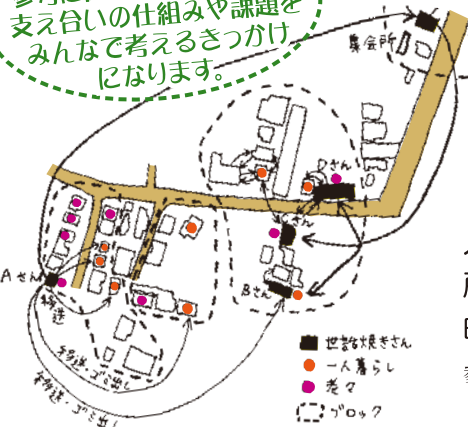
～簡単にできる地域の見守り～

♥地域の各種集まりを気にかけてみる

地区のお茶会、公民館や集会所でのイベント、自治会の呼びかけイベント、祭りの準備、趣味活動の教室、同級会など互いに誘い合っていくことで、楽しさや支え合いを続けられるきっかけになります。

♥支え合いマップ作りに参加してみよう！

支え合いマップを参考に自分の地域の安心や支え合いの仕組みや課題をみんなで考えるきっかけになります。



地域支え合いマップには、地域の住民がどのように助け合っているのか・気にかけてあげているのか、気になる人(支援を必要と考えられる人)は、どうしているのかなどを話しながらかつ近所マップ(住宅地図)に書き出します。気になる人・世話焼きさん・特技のある人・相談できる人や場所・人の集まる場所など、自分の暮らしている地区の具体的な名前ががります。

参考：木原孝久「支え合いマップ作成マニュアル」2011 筒井書房

楽しい声が聞こえたり人が集まる所はありませんか？



【かせたい】
食べさせてあげたい。料理や旬の幸でもてなしたい。

【かだってさ～】
一緒にやりましょうよ。仲間に入ってください。

▶このおごうごかせたいがら、こつちやかだってお茶っこすつべし

(訳) この漬け物をあなたに食べさせたいからこちらにきて一緒にお茶をしましょう。